

Astec Paints News

アステックペイントニュース

特別号

2022.04

アステックペイント
遮熱塗料メーカーシェア

3年連続 No.1



TOPICS

数字で見るアステックペイント
22年間のあゆみ 2000 to 2022
製品開発コンセプト





アステックペイントは遮熱塗料*のメーカーシェア1位を3年連続で獲得

*建築用塗料

■塗料業界誌「ペイント&コーティングジャーナル」より記事抜粋（2022.03.23号）

「外壁にも遮熱」が普及 アステックペイント

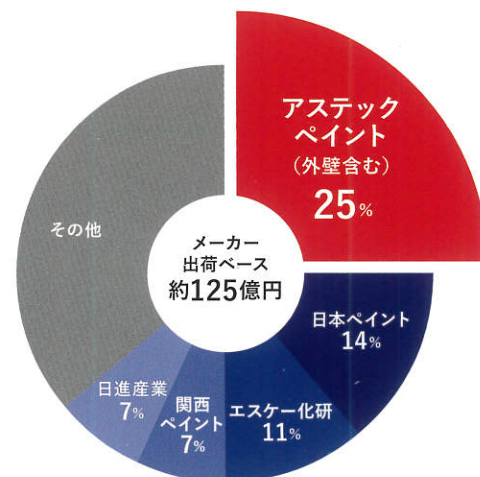
超低汚染と遮熱を両立した同社の主力製品「超低汚染リファインシリーズ」を始め、防水+遮熱の「ECシリーズ」、リーズナブルな価格帯の外壁用遮熱塗料「シリコンREV01000」、屋根用の「スーパーシャネッサーマ」など豊富なバリエーションを誇るアステックペイントの遮熱塗料群。これらを合わせた遮熱塗料の販売金額では、国内塗料メーカーのトップに踊り出た。

中でも主力製品の「超低汚染リファインシリーズ」は、同社の近年の成長を支えた立役者。

2015年に発売した水性形二液低汚染遮熱シリコン系上塗材の「超低汚染リファイン1000Si-IR」は、塗膜の緻密性と親水性により『建物をキレイにしたい』という施主の要望を満たし、そのキレイな状態をフッ素塗料同等の高耐候性技術によって長期間維持。そこに、特殊遮熱顔料による遮熱機能を付与、市場が求める要求に高い次元で応えたことでヒット

につながった。次いで、無機成分配合のフッ素系上塗材「超低汚染リファイン1000MF-IR」も投入、シリーズに厚みが増した。

屋根だけでなく、外壁用塗料にも遮熱機能を持たせることで、外壁基材の熱による劣化を抑制し、住宅の長寿命化を図る。「外壁にも遮熱」とのコンセプトが、同社の加盟塗装店を中心にマーケットに広がりつつある。



[2021年遮熱塗料メーカーシェア]
ペイント&コーティングジャーナル 第3435号「屋根用・遮熱塗料特集」より

■遮熱塗料とは？

建物を守る塗膜にダメージを与えるのは、太陽光・雨と言われています。遮熱塗料を使用することにより、太陽光の波長のうち温度上昇の原因となる近赤外線（波長：780～2500nm）を効果的に反射する塗膜を形成します。屋根・外壁ともに基材の表面温度の上昇が抑制されるため、外気温の影響が減少して室内温度の上昇を抑制したり、基材自体の熱劣化を抑制したりすることが期待されます。

屋根・外壁の塗装の際には、遮熱機能を付加した塗料の選択を推奨いたします。

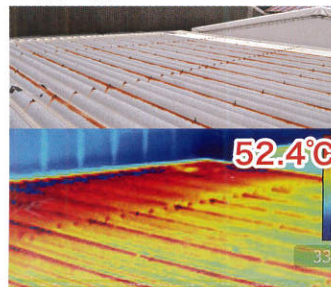
■実際の現場でも効果が証明されています

屋根の上に温度計を設置し、遮熱性の比較実験を行いました。外気温は5.4℃上昇しましたが、施工した箇所の表面温度は17.5℃低下しました。

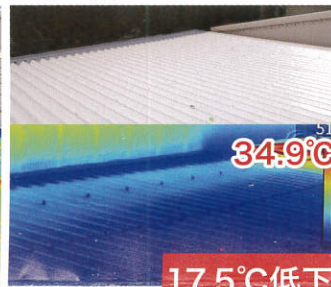
物件データ
(株)アステックペイント 第一工場 (福岡県)

- 施工前
2015年5月22日 外気温 33.3℃
- 施工後
2015年6月12日 外気温 38.7℃

■施工前



■施工後



※あくまで試験環境下における実測値であり、遮熱性を保証するものではありません。実際の自然ばく露環境下では、下地の状態、施工方法、気象条件により遮熱性は異なる場合があります。

数字で見るアステックペイント

お取扱い加盟店数 全国 2,000 社以上

※2022年3月末現在

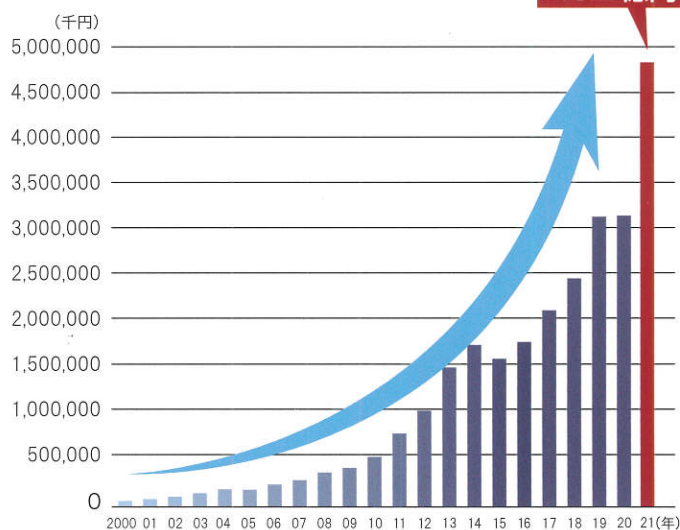
創業から21年。製品をお取扱いいただく認定施工店の総数は全国2,000社以上にのぼり、戸建住宅、アパート・マンション、工場・倉庫など、日本全国のあらゆる建物の塗替え工事に採用されています。

累計施工棟数 196,262 棟

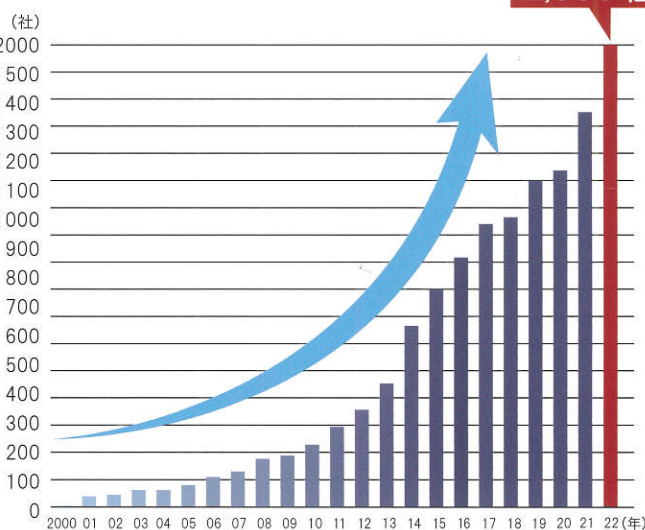
※2022年3月末現在



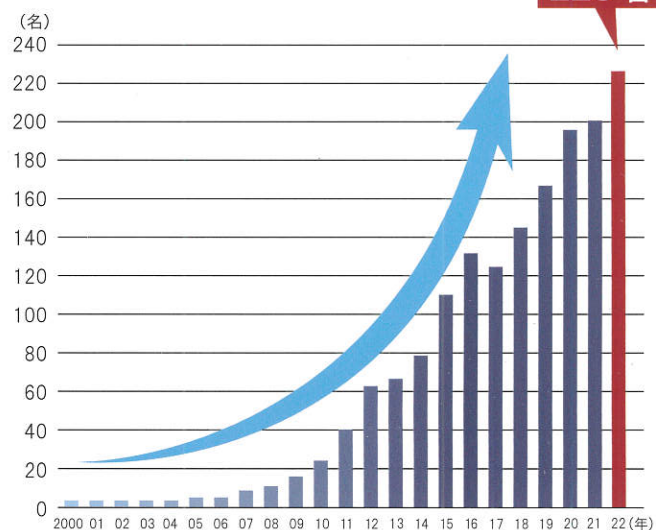
■売上高推移



■加盟店数推移



■従業員数推移



2000年10月 (株)アステックジャパンを設立



日本で最初に遮熱塗料を手掛けた会社の1つとされている。「資産保全」という従来日本には無かった概念を導入し、当初はオーストラリアからの輸入でスタート。

2000年10月 超弾性塗料『EC-2000』販売開始

※EC-5000PCM-IRの改良前製品



アステックの代名詞、「伸びる塗料」。雨水から大切な建物を守る「100年ペイント」というコンセプトが多くのお客様の支持を集め超ロングセラー製品に。

2007年3月 東京営業所を開設

2011年1月 大阪営業所を開設

2012年11月 沖縄営業所を開設

2012年6月 第二工場(技術開発本部)を設置



製品開発・品質管理・技術品質などの更なる強化を目的として設置。研究者も大幅に増強、日々お客様の生の声を参考にしながら、業務に邁進している。

2013年9月 海外法人アステックペイント タイランド社を設立



福岡本社



福岡事業本部

2011年8月 福岡本社移転・製造工場を設置



日本の風土、環境に合った商品の開発と製造を目的として福岡に自社製造工場を設置。オーストラリア塗料の輸入から、自社開発、製造へ業態を切り替え、日本生粋の塗料メーカーへ。

2015年7月 『超低汚染リファイン Si』販売開始



施主様の「塗り替えた後の美しさをずっと維持したい」という当たり前の願望を実現した、業界トップクラスの「超低汚染性」が多くの支持を獲得。低汚染試験を全国200ヶ所以上で実施し、その高い性能を証明済み。

2017年1月 『超低汚染リファインMF』販売開始



超低汚染リファイン Si-IR のヒットを機に、その上位クラスとして開発。無機成分配合フッ素採用で「耐候性」がさらに強化された究極版。アステック製品の中でも人気はトップ級。

2018年11月『シリコンREVO』販売開始



従来の一液シリコン塗装を凌ぐ「耐候性」「低汚染性」「遮熱性」を発揮する革命的塗料。リファインシリーズに次ぐ人気製品。

2020年1月 関東工場を設置



急拡大する需要に対応すべく茨城県に関東工場を設置。全国の塗装店への翌日納品のカバー率が約95%に。

2021年7月 『フッ素 REVO』販売開始



シリコンREVOの上位クラスとして「耐候性」がさらに強化された革命的フッ素塗料。性能だけでなく、コストパフォーマンスにも優れた製品。

2022年1月 福岡本社を福岡市博多区へ移転



社員数の増加に伴い、本社を福岡市博多区へ移転。アステックのビジョン「塗装業界のThe Everything Store」実現のため、人材採用を今まで以上に強化。



大阪営業所

東京営業所

業界屈指の開発力で設立からメガヒット製品多数



アステックペイントの製品開発コンセプト

「建物保護」と「いつまでも美しい美観」にこだわった製品開発



建物保護

雨水の浸入防止



美観

美しい外観の保持



「遮熱機能」をはじめ
必要な機能を全て実装

アステックペイントでは「建物の保護」と「美観」をコンセプトとした製品を開発しています。

また、これらの機能に特化するだけでなく、塗料に必要な全ての機能を備え、高い品質で維持することが最も重要と考え、「遮熱性」や「高耐候性」などを加えた、「住宅の長寿命化へ貢献」する塗料を開発することを使命としています。

アステックペイントの高機能塗料のご紹介

防水性

耐候性

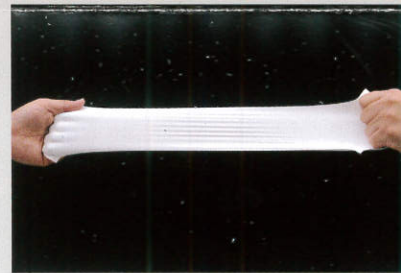
遮熱性

ECシリーズ

オーストラリアの過酷な環境で生まれた「超弾性防水塗料」



- 水から建物を守ることに特化した「ピュアアクリル」塗料
伸長する塗膜が建物のひび割れに追随し雨水の浸入を抑制、可塑剤を含まないため伸縮性を長期間保持する
- 紫外線に強く、期待耐用年数 15 年以上
- 有機ガラス（ポリカーボネート樹脂）の配合により緻密な塗膜を形成し、耐候性向上を実現



[約 600% 伸長する塗膜]



[塗膜がひび割れに追随]

低汚染性

耐候性

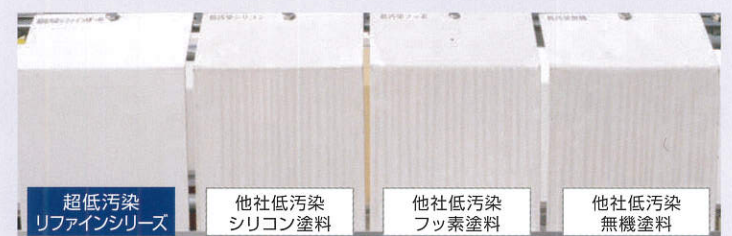
遮熱性

超低汚染リファインシリーズ

塗りたての美しさが長持ちする「超低汚染塗料」



- 優れたセルフクリーニング機能で美観を保持する
汚染物質が付着しにくく、雨で洗い流される緻密で親水性の高い塗膜
- 蓄熱の原因となる汚れが付着しにくいため、遮熱性能を長期間保持
- 各種性能を長期にわたり発揮し続ける高い耐候性
20~24年相当※超低汚染リファインMF-IR、17~20年相当※同MS-IR、15~18年相当※同Si-IR
- 弾性タイプ・艶消しタイプもラインナップ



[屋外暴露試験 / 1年経過後比較]

遮熱性

耐候性

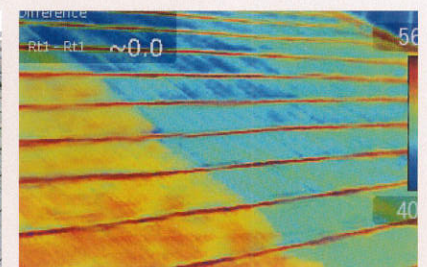
変退色防止性

スーパーシャネツサーモシリーズ

高い耐候性と遮熱効果を発揮する「高機能屋根用塗料」



- 外壁以上に過酷な環境に曝される屋根を保護する
非常に優れた遮熱性・耐候性で、期待耐用年数は 16~20 年相当※スーパーシャネツサーモF、13~16 年相当※同 Si
- 特殊無機顔料の使用により
黒や紺などの低明度の色でも高い遮熱性を実現
- 変退色しにくく、塗り替え後の美しい色彩を長期間保持



[サーモグラフィー撮影による温度の比較]